

RENEWAL!

始良市議会だより

あいあいがさ



3月
定例会
No.42

令和3年4月30日発行



p2

その時、議会は？ 異例の否決

▲入学式を終えて、親子でほほえむ田井中ファミリー（池島町）

p6

傍から見て聴いて

p9

市民目線で 21人が市政を質す

p16

さらなるリニューアルに向けて！



その時、議会は?

令和3年度当初予算案

異例の否決

一般会計予算審査特別委員会(3月16日)

定例会(3月19日)

賛成10
反対12

令和3年第1回定例会は2月16日から3月22日まで35日間の会期で開きました。「令和3年度一般会計予算」が予算審査特別委員会及び定例会での審査や討議・討論の結果、異例の否決となりました。

その後、修正案が提案され、3月29日に臨時会を開きました。結果、賛成多数で可決となりました。その内容は以下の通りです。

議員間討議

1. 高等教育機関設置準備
内容や研修の報告を適宜行い、早く事業スケジュールを示すこと。 **共通認識**
2. 企業版ふるさと納税
組織の機能強化(再編、外部人材の登用等)に努めること。 **共通認識**

3. 都市構造再編集集中支援事業
加治木支所や子ども館等の建設や道路等の関係 **予算には疑義なし**

4. 野球教室の是非
野球教室自体は理解を示す意見が多いが、開催に対する**共通理解が得られず**。

詳細は4-5ページへ

始良さんちの家計簿

収入(入るお金) 約27万1千円

項目	説明	金額
自主財源	給料	市民税、固定資産税など市税 6万円
	パート収入	施設使用料や各種手数料、寄附金、分担金、負担金、諸収入 1万3千円
	貯金の引出し	貯金を取り崩したお金 9千円
依存財源	親からの仕送り	国県から交付される使い道の決められたお金(国県支出金) 7万2千円
		一定水準の行政サービスのため国から交付されるお金(地方交付税)や各種交付金 8万円
	家の改築ローンの借り入れ	複数年にわたる大きな施設整備のため国や金融機関などから借りるお金(市債) 3万7千円

支出(使うお金) 約27万1千円

項目	説明	金額
義務的経費	A 食費	給料などの「職員人件費」 4万6千円
	B 子育て・医療・介護	保育園の運営費、福祉医療費などの「扶助費」 7万6千円
	C ローン返済	公債費 3万1千円
投資的経費	D 家の増改築費	新庁舎建設・小中学校・道路整備などや災害復旧費 3万4千円
	E 光熱水費など	消耗品や光熱費等の物件費 4万1千円
	F 車や家具の修理費	市が管理する道路や施設の維持修繕費 1千円
	G こどもへの仕送り	国民健康保険、介護保険など特別会計への繰出金 1万8千円
	H 子夫婦への援助	こども園などへの補助金、水道事業への繰出金など 2万2千円
I 貯金	積立金など基金 2千円	

一般会計の予算額(年額)を1万分の1に縮小して、12か月で割りました。



主な事業ピックアップ

複合新庁舎建設

新型コロナウイルスワクチン接種費

校区コミュニティ協議会企画提案型活性化

移住定住促進

あいあいチケットの交付

子育て支援拠点施設(子ども館)

加音ホール空調改修工事

地域の公共交通対策

高等教育機関設置準備

小・中学校施設整備

帖佐駅前広場拡張整備

県総合防災訓練

空き家リフォーム支援

女性活躍の推進

消防自動車の更新

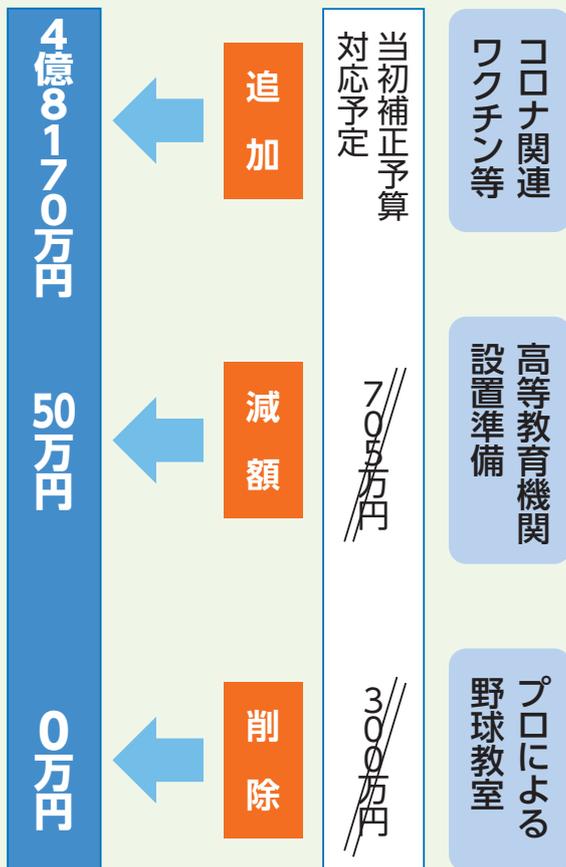
臨時会(3月29日)

賛成17

反対5

修正案を可決

予算の総額は歳入歳出それぞれ325億1914万8千円となり、新年度をスタートしました。



議会の判断「その時」の議員の主張

「予算特別委員会(3月16日)・「定例会(3月19日)・「臨時会(3月29日)」それぞれの主張・討論は…

特別委員会での議員間討議

1. 高等教育機関設置準備

- 次の段階へ進まないといけない時期だ。
- 立ち止まり、取り下げる勇氣も必要である。
- サテライトキャンパスも検討している。状況は進んでいる。

2. 企業版ふるさと納税

- 目標を定めて進めるべきである。
- もつと人員を増やすべきである。

3. 都市構造再編集集中支援事業

- 加治木支所等の建設や付随する道路、子ども館等も関係していることが確認できた。
- 予算金額については、疑義は無い。

4. 野球教室

- コロナ感染症が落ち着いたあと実施すべきである。
- 子ども達に夢を与えるいい企画である。
- なんで今なのか、なんで亜細亜大学なのか、唐突感がある。
- 他にもスポーツ系の新規事業がある。野球教室だけ認めないのは矛盾している。

3/19 定例会での賛成討論

和田里志 議員

予算案を修正や付帯決議をつけることなく否決するという行為は、新年度に支出しなければならぬ経費が、議会の議決がないことをもってその義務が免除されるものではない。市民生活や経済に即影響が出る。

また、新型コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種も行えなくなり、市民の理解は得られない。

森川和美 議員

この予算は、コロナ対策、新庁舎建設を確実に進め、無駄を省き必要な所にバランスよく公平に配分され、市民の生活を守る予算になっている。また削減部分もあるが無

駄を省いた結果であり問題は無い。

湯之原 一郎 議員

多くの事業で減額されているが、実績を参考に、市民生活への影響を最小限に留めるように配慮された予算である。コロナ禍で子ども達への心理的影響は大きい。野球教室は、現役プロ野球選手に触れ合うことで、子ども達が元気と明るさを取り戻し、夢を大きく羽ばたかせる切っ掛けになる。

3/29 臨時会での賛成討論

吉村賢一 議員

市長の修正削減の決断を評価する。また市民のワクチン接種整備予算が当初予算に追加された。

本庁舎・福祉は、今後注視していく。

小山田 邦弘 議員

前回と2点変わった。1つは政策的予算の削除。もう一つはワクチン接種予算が追加になったこと。子ども館関係予算も控えてほしかったが、市民の生活・生命を守る予算である。

反対

賛成

■本会議での各議員の賛否(賛成=○、反対=×) ※議長職は表決に参加しない。

議員名	公明党 始良 市議団		市政クラブ始輝						志成会						市民くらぶ			無会派					
	竹下 日出志	新福 愛子	湯之原 一郎	鈴木 俊二	岩下 陽太郎	湯元 秀誠	和田 里志	犬伏 浩幸	東馬場 弘	堂森 忠夫	国生 卓	森川 和美	松元 卓也	谷口 義文	萩原 哲郎	吉村 賢一	峯下 洋	湯川 逸郎	上村 親	田口 幸一	堀 広子	小山田 邦弘	有川 洋美
3/19 定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
3/29 臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	×

3/19
定例会での
反対討論

吉村賢一 議員

県内一高い経常収支比率、コロナ禍で歳入減や地方交付税の先行き不安で縮減予算の中、新庁舎建設事業は増額傾向である。
福祉・教育予算が減る一方、野球教室が予算化されているが、地元野球チームと調整すべきである。

堂森忠夫 議員

本庁舎は免震構造を止めて耐震構造を求め。免震構造は高層建物に有利であり、5階建ては耐震構造で十分。また、免震構造は多額な建設費用とメンテナンス費用が5年毎にかかる。

有川洋美 議員

スクールソーシャルワーカーの配置人数減少、学校給食施設整備費の先送り、福祉バスの受益者負担等、市民が我慢する予算となっている。削減予算なのに、野球教室、子ども館、高等教育機関等の予算は計上さ

小山田邦弘 議員

多くの箱物の維持管理で縮減がされているが、高い経常収支比率は今後も続き、時間とともに維持管理費も増大する。今は、基本的に箱物は作るべきではない。

堀広子 議員

国が進めるデジタル化は、個人情報情報を国に集積・管理するもので、効率的な面もあるが、窓口業務の削減、デジタル格差、プライバシー権侵害、セキュリティの面から問題がある。厳しい財政の下で唐突なプロ野球選手の野球教室開催は先に延ばし、今は感染防止に集中

3/29
臨時会での
反対討論

堂森忠夫 議員

本庁舎を免震構造にすると、約2億円工事費が高くなり、5年毎に約7千万円のメンテナンス費用がかかる。将来は10億円ぐらいのメンテナンス費用になるので免震構造に反対する。

有川洋美 議員

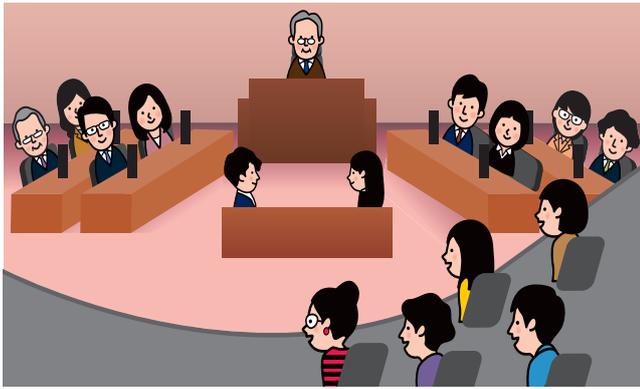
一部予算が削減され一定の評価はする。しかし、教育・福祉予算の改善が見られない。市民の暮らしに寄り添った予算になっていない。

堀広子 議員

大型公共事業の導入で、市民の暮らしを守る福祉、教育予算が削減されている。クラスターを防ぐため、高齢者施設等でのPCR検査予算が無いこと。また37件の実施計画の先送りは市民生活に影響を与える。

れている。

すべきである。



はた 傍から見て 聴いて



今回は、延べ160人の傍聴者がありました。ネット中継等をご覧いただいている方々も含めて、議会に関心を持っていただいていることに対し、厚く御礼申し上げます。

傍聴席から寄せられたご意見等の一部を掲載します。

本会議（一般質問） 3月5日～10日

● 良く精査して質問する議員には感心するが、答弁者側の発言は具体性と力強さに欠ける気がする。

● 各議員とも始良市を思う気持ちが強ク伝わった。普段何も考えずに住んでいるが、道路や公園等見

直せば問題があることがわかり、勉強になった。

● 初めて議会を傍聴しました。「こんなにも熱弁が激しいものか。」生で臨場感を感じることができた。

● 議員の皆さんが資料をしっかりと見て、疑問に思ったことを議会で発言

する姿は素晴らしいと思った。

● 質問・答弁ともに議論が深まらず残念。

● 市の予算の使い方について、更に細分化し、市民にもわかりやすく明確化して欲しい。

本会議 （議案上程・委員会付託・ 委員長報告・質疑・討論・ 採決等）

● 初めての傍聴、活発な討議、勉強になった。次も傍聴したい。

● 賛成派、反対派とも至極真っ当な意見であると感じた。議員の皆さんは賛否の討論を聞き、

自分なりの答えを出さなければならぬのが難しいだろうと感じた。

● 賛成も反対もそれぞれの熱があつて、どちらの立場にも共感した。一般会計予算が否決されたことで、特別会計やもともとあつた議案が審議できないこともあるのがわかった。また、質疑なしで成立してし

まう議案にも驚いた。

● こんな市議の人たちでは、我々始良市に暮らしていくには先行き不安である。

● 野球教室「なぜ今、なぜ亜細亜大学、唐突感」共通理解が得られないというが、得ようとしていないのでは。昨年実施予定のものであり、

これまでの流れを知っていればこの議論はおかしい。「唐突感や議場で聞けなかった」というのは、努力しなかったからではないか。

● 新年度の一般会計予算案を否決して、令和3年度の市民生活をどのように捉えているのか、市民の代表としての考えを聞きたい。

新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス感染症は、市民生活にさまざまな影響を与え続けています。そのため、始良市は補正予算を速やかに計上し、議会は全員賛成で可決しました。

- ① 新型コロナウイルススワク
チン接種にかかる経費
- ② 市内の医療機関への新規
入院患者へのPCR検
査費用助成
- ③ コロナ禍で帰郷できな
かった県外に住んでい
る学生へ一人あたり
5千円相当の特産品を
お届け
- ④ 第4弾事業継続支援金
一律10万円支給
- ⑤ 令和2年3月から1年間
の間に、新たに起業した
事業者へ一律20万円支給
- ⑥ 龍門滝、重富海岸、蒲生
観光交流センター、始良
ニュータウン中央公園の
トイレ整備
- ⑦ 避難所等における感染症
対策のため感染症防止用
品の備蓄倉庫を設置
- ⑧ 小中学校に、新型コロナウイルス
感染症対策のため
の保健衛生用品等の購
入経費支援



始良ニュータウン中央公園

くすの湯

「くすの湯」の泉源水
位の異常値が確認されま
した。水位計の故障の可
能性もあるため、引き揚
げて、確認することとな
りました。

以前、揚湯ポンプの故
障があり、今度は水位計
の故障と思われるこのこ
とで、多くの質疑が出ま
した。



水位計の引揚作業

問 設置して1年も経っ
ていない水位計である。保
証はどうなっているのか。

答 1年間の保証が付い
ている。引き揚げてみて
故障原因の判断をする。

問 施工業者は水位計の
故障の有無を正確に判断
できるのか。

答 施工した業者が水位
計を引き揚げ、メーカー
に送り、詳細な調査をし
てもらい、調査書をつけ
て送り返してもらう。

報告事項に、疑義が生
じた場合には、専門家を
たてて検討する。

問 このような施設の場合
には、最初から引揚工
事を予算化するべきでは
ないか。

答 検討していく。

■ 国民健康保険特別会計事業勘定

92億8675万6千円
人間ドックの助成金が

上限3万5千円から2万5千円に

■ 国民健康保険特別会計施設勘定

4339万8千円

■ 北山診療所等の運営等に係る経費

■ 後期高齢者医療特別会計

11億7386万2千円

高齢者が増え、長寿検診受診者数
も増加

■ 介護保険特別会計保険事業勘定

70億3980万2千円

■ 地域密着型介護サービス費等の増加

■ 介護保険特別会計

介護サービス事業勘定

4778万1千円

■ 介護予防支援専門員の期末手当が
満額支給

■ 農林業労働者災害共済事業特別会計

184万8千円

■ 農林作業中の事故等に対する救済

■ 水道事業会計

施設整備、老朽管の更新等の経費

■ 下水道事業会計

地域下水処理事業

農業集落排水事業

前畠実副市長の退任に伴い、
宮田昭二氏の副市長選任に同意



●宮田昭二氏の略歴
始良市農林水産部長
企画部長
市退職後は土地開発公社
事務局次長を歴任

問 市役所を退職し、外郭団体職員
の宮田氏の選任を提案した大きな要
因は何か。

答 宮田氏は、非常に識見が高く、
企画部長当時の2年間様々なところ
で支えてもらった。

職員OBとして、まだまだ始良市
に足りないところを十分に認識して
いると実感しており、今回推挙させ
ていただいた。

公平委員会委員 山本敬生氏の再任に同意



山本 敬生氏 (再任)

人権擁護委員 久保山靖氏、湯川忠治氏の推薦に
ついて適任と答申



久保山 靖氏 (再任)



湯川 忠治氏 (新任)

条例

- ・土地開発基金条例の一
部を改正
- ・公共施設等総合管理基
金条例の制定

土地開発基金条例の基金額
「10億6610万5千円」を「5億円」
に改め、5億円を除いた額は、公共施
設等総合管理基金条例を制定し、新た
な基金に積み立てます。

この新規条例により、公共施設等
総合管理計画に基づく、施設の長寿
命化や施設総量縮減のために建物の
統廃合や除却など、公共施設マネジ
メントを計画的に推進するための財
源に充てます。

問 土地開発基金を5億円に変更す
るが、今後この金額で目的を十分に
果たせるか。

答 5億円あれば、この先ずっと十
分であるかは分からない。やがて景
気が良くなり、民間も市も土地を積
極的に取得するような社会情勢とな
るような時には、基金を増額する可
能性はある。

財産

4市立保育所の無償譲渡を議決

市立保育所民営化実
施計画に基づき、「民
間移管に係る法人選考
委員会」で、移管先法
人の募集、候補者の選
考を行い、4法人に移
管する事が決定しまし
た。

移管先法人の初期投
資を極力軽減すること
で、保育サービスの一
層の充実を図るため、
建物は無償譲渡とする

ことに決まりました。
問 財政課は、無償譲
渡が適切か、否かにつ
いて協議の過程で判断
しないのか。

答 財政課が判断する
ものではない。市立保
育所民営化実施計画と
いう政策を推進するた
めに、財政面でもトー
タル的にメリットがあ
ると確認した。



加治木保育所
→社会福祉法人たちばな会



大楠ちびっ子園
→社会福祉法人太陽の風



帖佐保育所
→社会福祉法人建昌福社会



重富保育所
→社会福祉法人クオラ

市民目線で21人が市政を質す

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。



二次元バーコードをスマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

早馬交差点

早期の信号機設置を図れ

市長 検討を進めている



国生 卓

志成会



問 蒲生町下久徳早馬交差点の定周期信号設置について、市民の要望に応えるべく、警察と情報共有されていると思うが、どのような合意形成に向けた取り組みがなされているか問う。

答 関係機関と協議しながら予算確保に努め、設計の見直しを行う方向で検討している。



定周期信号設置がほしい下久徳早馬交差点

外国人労働者の受け入れ

問 外国人労働者の日常生活環境について、市としてどのような支援策に取り組んでいるか問う。

答 どのような支援が求められているのか、受け入れ企業などとも連携を図りながら調査していく。



吉村 賢一

市民くらぶ



市長

活動を継続する

大河ドラマ化PRを

義弘公

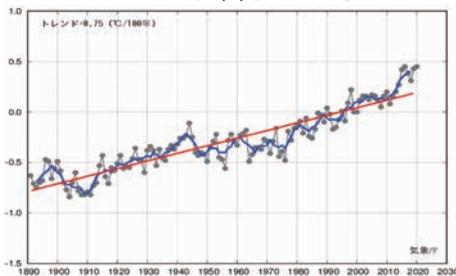
問 2024年以降の大河ドラマ化実現に向け、PR活動に取り組んでもらいたい。

答 昨年島津義弘公ゆかりの地あいらPRプロジェクト実行委員会において、マンガでたどる戦国武将島津義弘を作成し、教育委員会は、小学高学年向きに「島津義弘物語」を配布している。また、マスメディアへの働きかけや、各市町の大河ドラマ化誘致委員会との連携を図りながら、活動を継続する。

地球温暖化対策

問 地球温暖化の傾向をどのように捉え、どの程度取り組んでいるか。

答 国は、2050年までに温室効果ガス排出ゼロを目指すと表明している。本市も農作物の生育不良、集中豪雨や台風による被害、熱中症といった健康被害等、市民生活への影響を危惧している。市は、実行計画に従い節電や冷暖房機器の温度管理、クールビズ、ウォームビズ等を行うと共に、温室効果ガス排出量実績をホームページに公開している。



「世界の年平均気温推移」(気象庁)

都市計画

基本方針とまちづくり

市長 立地適正化計画の策定や見直しを行っている



和田 里志

市政クラブ始輝



問 都市計画の基本方針に基づき、道路・公園等の整備とまちづくりを推進するとしているが、その結果と実態を問う。

答 始良市都市計画マスタープランに基づき、立地適正化計画の策定や、用途地区の指定や見直し、都市計画道路の見直しを行っている。

これらの基盤整備により、交通網体系や、市民の憩いの場の拡充が図られ、誰もが安心して暮らし続けることのできる、利便性の高い都市づくりが進められていると考えている。

帖佐第2地区の土地区画整理については、地域の実態、財政状況を踏まえ、引き続き調査・研究していく。



利便性の高い都市づくりが求められる

その他の質問

- 第3次始良市実施計画



田口 幸一



市長として検討
高岡公園周辺を候補地

市長公約 大型グラウンドゴルフ場

問 大型グラウンドゴルフ場の場所はどこになるのか。また、使用料はどのようになるのか。

答 大型グラウンドゴルフ場の整備については、第2次総合計画の重点プロジェクトにも位置づけ、その設置に向けた検討を進めつつある。

設置場所の検討については、市民のみなさまが望む良質な施設を目指しながらも、一方でコスト削減に努めることも念頭に置くことが必要であると考えている。

市有地の有効活用が図られる、高岡公園周辺などを、有効な候補地として検討を進めていく。

また、使用料については、受益者負担の原則に基づき、今のところ有料になると見込んでいる。



候補地となっている高岡公園近くの市有地

その他の質問

- 公立短期大学の設置
- 子ども館の設立
- 市道の修復

登山道

白銀坂トイレ設置

市長 可能性について模索



萩原 哲郎

志成会



問 白銀坂登山道は中腹から山頂にトイレが無いが、トイレの設置を問う。

答 山頂部及び山腹は民有地であり、土地所有者や白銀坂を共同管理する鹿児島市とともに、トイレ設置の可能性について模索していく。

問 「JTの森」は周りの木が茂り景観が悪い。見晴台の設置を日本たばこ産業にお願いする考えはないか。

答 樹木の成長により眺望域が狭くなった。今後、日本たばこ産業との話し合いの中で眺望の確保について考えていく。

住宅外壁汚れ問題

問 当該事業所は山之口自治会被害者住宅を一軒一軒訪問し、黒ずみを出さないよう改善することであった。今後の改善策を問う。

答 新型コロナウイルス感染症対応等により10件程度の訪問にとどまっているとのことである。当該事業所に対し、誠意を持って地域の方々に対応されるようお願いしていく。



十数年経っても解決のめどが立たない外壁汚れ

その他の質問

- 道路改善対策と整備計画



鈴木 俊二

市政クラブ始輝



市長
気運醸成のため調査研究を進める

若者応援条例制定を！

発展・活性化

問 市の継続的な発展・活性化のためには、若者達の声を、もっと政策に反映させていくことが重要と考える。

そのためには少子高齢化で減少していく若者を、企業誘致等で働く場所を増やし、定住を推し進め、また多くの若者の声を聴いていくなど、仕組みが必要になってくる。

そこで仕組みづくりを進めるためオンリーワンの政策として仮称「若者応援基本条例」を制定する考えはないか問う。

答 子ども若者が健全な生活を営むための政策の実現には、気運醸成を図るため行政だけでなく市民、関係団体、事業者など、あらゆる主体が当事者として取り組むことが必要であると考えている。

条例については、全庁的な政策として、また、あらゆる主体が同じ方向性を長期的に継続して共有することが必要であることから今後、調査・研究をしていく。



市の未来は若者の声が必要

施政方針

デジタル行政推進

市長 市民目線を念頭に



峯下 洋
市民くらぶ



問 デジタル行政はどのように推進するのか。

答 市行財政改革推進本部に「デジタル行政改革部会」を新設し、全庁的・横断的な体制を整備しながら、総合的な企画・調整および推進等を図る。市民目線を念頭に、人にやさしいデジタル化を進めていきたい。

問 自治体によっては手軽に、スマホ等で使えるアプリを開発して、市民サービスの利便性を高めているところもあるが、どのように考えるか。

答 他自治体の事例等を参考に、調査・研究していく。

問 校務支援システム等の導入で教職員の働き方改革は進むか。

答 業務を電子化することで、学期末や進級時における業務改善や日々の児童・生徒の学校生活において、情報共有することなどで、働き方改革に大きく貢献することになると考えている。



強い味方の支援システム

その他の質問

- コロナワクチン接種



森川 和美
志成会



市長 体制を整えている

かかりつけ医で可能か

コロナワクチン

問 ワクチン接種は、病院や施設に入院、入所中の人、持病のある人は、かかりつけ医で接種可能か。

重い副反応が生じる場合も想定されるが、その対応、体制は。

答 施設の入所者や入院中の方、治療中の方も、主治医に相談しながら個別に接種できるよう体制を整えている。

副反応については、他の予防接種でも稀に起こることがあると言われており、これまでも医療機関が対応策を講じている。

今回の接種に際しても接種場所に15分から30分の待機の必要性を周知していく。

新型コロナウイルスワクチンを受けられます。費用負担はありません。
予約枠により接種いただける期間が異なります。
ご自身の接種の時期が来るまで、こちらのクーポン券は大切に保管して下さい。

接種券番号	接種券の種類	接種券の有効期限	接種券の発行日	接種券の発行場所
1234567890	1回目接種券	令和3年12月31日	令和3年11月1日	市立総合市民センター
0987654321	2回目接種券	令和4年3月31日	令和3年11月1日	市立総合市民センター
1122334455	3回目接種券	令和4年6月30日	令和3年11月1日	市立総合市民センター

ワクチン接種クーポン券
大切に保管を！

事業再生構築補助金

問 コロナ禍の影響でやむなく事業転換や、新分野開拓に進める政府の補助金を活用できないか。

答 市としては、本事業をお知らせする案内等を、市のホームページや企業訪問時に周知し、商工会とも連携していく。

その他の質問

- 今後のコロナ対策
- 市内の事業者看板
- 施政方針

本庁舎建設

最終的な予算は

市長 75億円を見込む



堂森 忠夫
志成会



問 本庁舎建設の事業予算は、最終的にどれ位か。基金積立額や毎年の市債の返済額を示せ。

答 本庁舎の建設事業費は、現在のところ75億円を見込んでいる。

令和3年度の当初予算は、本庁舎本体建設費を計上し、4年度と5年度に立体駐車場、附属棟、外構工事、備品購入費を計上する予定である。

市庁舎建設基金の令和2年度末の現在高は、5億7679万5千円。市債の元利償還額の推計は、返済期間が20年の場合、ピーク年度でおよそ3億1200万円。30年の場合は、ピーク年度で2億1400万円と試算している。

問 本庁舎東側に立体駐車場を計画中だが、2号館南側の駐車場が全体的な利便性や財政的な角度から判断すると、効率が良いのでは。

答 窓口サービスは本庁東側に集約する。道路を横断する危険性が回避されるため、東側が望ましいと考えている。



2号館南駐車場



新福 愛子
公明党市議団



市長
設置やレバーに変更

水道蛇口 自動水栓化の整備計画

問 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、学校・公共施設の水道蛇口の自動水栓化の整備計画を問う。

答 学校施設は、今後も有効な補助事業や大規模改修の導入に合わせて設置を検討していく。

新庁舎建設や公共施設の改築・改修工事の際、自動水栓の設置やレバーへの変更を進めていく。



感染防止対策に広がる自動水栓

男女共同参画推進

問 男女共同参画課の取り組みを更に実効性あるものとするため、企画部への組織編成を検討できないか。

答 現在、新庁舎建設に向けた組織編成を検討しており、企画部への配置を予定している。

また課名に「推進」という言葉を盛り込むことも検討していくことを考えている。

その他の質問

- 子宮頸がん予防ワクチン個別情報提供

発達障がい

ペアレントメンターの育成

市長
障がい児福祉計画を策定



竹下 日出志
公明党市議団



問 発達障がいのある子どもの、悩みを共感したり、子どもへの関わり方を助言するペアレントメンターを育成できないか。

答 ペアレントメンターの育成は、令和3年度に第2期障がい児福祉計画を策定し、取り組む。

発達障がいのある子どもの保護者へのアンケートでは、「ペアレントメンターによる支援を希望する」が、35.4%あり養成研修のあり方を検討する。

自殺防止策

問 コロナ禍の中、悩みを抱える人に寄り添う、自殺防止策を問う。

答 地域活動を担う方に、ゲートキーパーの養成講座を実施している。

また、中学生を対象に、悩みや困難をひとりで抱え込まず周囲に相談するストレスマネジメント講座を開催している。



その他の質問

- ヘルプマークの啓発



松元 卓也
志成会



市長
事例等も含め、調査・研究

次世代自動車 普及拡大支援について

問 市民へ次世代自動車の普及拡大や住宅等蓄電・放電設備等の設置に取り組むため財政的支援で普及に寄与できないか。

答 支援の在り方などについて、国における補助制度などの情報を幅広く収集するとともに、先行自治体の事例等も含め、調査・研究していく。



普及拡大が望まれる電気自動車

問 2050年に二酸化炭素排出を実質ゼロにするゼロカーボンシティを表明する考えはないか。

答 脱炭素に向けた取り組みや推進方法等と併せ、国の動向も注視しながら、様々な角度から検討していく。

—《ゼロカーボンシティとは》—
2050年に温室効果ガスの排出量又は二酸化炭素を実質ゼロにすることを旨とする地方自治体のこと。

その他の質問

- 動物との公園利用について

デジタル化

対応する人材の確保

市長 定期的な研修で育成



岩下 陽太郎
市政クラブ始輝



問 行政のデジタル化に対応する人材の確保が必須となるが、どのように考えているのか。

答 各分野において、デジタル化を推進する人材を確保・育成するための研修会等を定期開催していく。

また、デジタル化を推進する上で、不足する知見については、地方公共団体情報システム機構に派遣する職員から情報収集等によって補いたいと考えている。



デジタル化で行政手続きが圧倒的に簡単に・便利に (出典：経済産業省)

ジオパーク

市長 3市協議会で事業展開

問 今後の取り組みや計画などを示せ。

答 桜島・錦江湾ジオパークのエリア拡大認定にあたり、鹿児島市・垂水市・始良市の3市一体となった事業展開を求められている。本市では、広報誌にジオパークに関する記事の掲載も予定している。



上村 親
市民くらぶ



市長

歳出見直しと財源確保

コロナ禍の行政改革は

施政方針

問 行政事務における押印の省略・廃止の考えは。

答 既に160の手続きで押印の義務づけを省略している。今後指針を見直し判断基準を作成する。

問 築50年以上経過した市営住宅の解体及び土地の処分、地域の要望等はどうなるのか。

答 市営住宅の用途廃止となった竹下住宅、田中住宅、西岩原住宅、重富中学校横住宅を解体、土地は公売する。

地域の要望は西岩原住宅を解体後の一部を広場としてほしい要望がある。



解体が決まった西岩原住宅

問 大型グラウンドゴルフ場の場所と設置について

答 コロナ禍の影響で事業を見直し改めて検討し6年度に実施設計する。

問 厳しい財政状況の中、各種施設・事業の見直しが必要ではないか。

答 蒲生庁舎や全天候型こども館は、歳入の減少で計画の延伸及び事業規模の見直しをする。

その他の質問

- 報酬審議会の諮問

大型事業見直し

蒲生庁舎の完成時期

市長 令和7年度を想定



湯之原 一郎
市政クラブ始輝



問 大型事業(蒲生複合新庁舎・全天候型こども館)建設スケジュールの見直しに至った経緯と、見直し後の建設計画について問う。

答 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が主な理由である。歳入予算の大幅な下方修正が必要となり、方針転換を余儀なくされる状況になった。

蒲生複合新庁舎は5年度に実施設計の着手、6年度に建設工事の着工、7年度の完成を想定している。

林業従事者確保策

市長 定住促進事業を整備

問 始良市は多くの森林面積を持つが、林業従事者確保が大きな課題となっている。どのような施策を考えているか。

答 森林環境譲与税を活用した、作業現場での安全管理に必要な設備や、林業技術を習得するための研修費の一部助成を行っている。令和3年度から新たに、借家住まいの家賃助成として「林業従事者定住促進事業」を整備し、従事者確保に努める。



手入れの行き届いた杉山



谷口 義文

志成会



市長

選定委員会で審査評価

基本設計の業者選定

複合新庁舎

問 加治木・蒲生複合新庁舎の基本設計にかかるプロポーザルの業者について、本件に対する見解と今後の対策を問う。

答 通常の競争入札とプロポーザル方式は、価格と企画・技術提案内容というように、選定要素は異なるが、参加者に同じルール・条件のもと競ってもらい、選定委員会においては、公平・公正に誠意ある審査・評価をし、契約候補者を選定している。



提案された加治木複合新庁舎イメージ図
※このパース図がそのまま設計案となるわけではありません

市政運営について

問 市長として早いもので3年が経過しようとしている。3年の総括を問う。

答 第2次始良市総合計画のもと「可能性全開!夢と希望をはぐくむまちづくり~ひとりひとりが主役、住み良い県央都市あいら~」を基本理念に掲げ、本市の持つ潜在的な可能性を生かし、市民一体となった多様性豊かな魅力あるまちづくりを進めてきた。

生活保護

扶養照会の廃止

市長

国が段階的緩和の要件を示している



堀 広子



問 生活困窮者が、生活保護の申請をためらう要因に「扶養照会」がある。厚労省は「扶養照会は義務ではない」と明言している。このことをどのように生かすのか。

答 扶養照会が生活保護の要件であるかのような説明を行うことのないよう留意している。

問 扶養照会で親族の支援につながったのは何件か。

答 4件ある。

問 厚労省の調査でも親族の支援につながった件数は少ない。福祉事務所では、扶養照会が事務の負担と手間がかかり問題としている。申請をためらわせる扶養照会は、廃止すべきではないか。

答 国が扶養照会の要件を段階的に緩和するよう通知があり、廃止はできない。

《扶養照会とは》

福祉事務所が、申請者の親や配偶者、兄弟や孫など親族に対し、生活の援助が可能かどうか問い合わせること。

その他の質問

- ごみ処理問題
- 新型コロナ対策



小山田 邦弘



市長

オンライン化を加速化

今後の行政運営

施政方針

問 ウィズコロナに先駆ける行政の仕組みは想定されているか。

答 情報通信基盤の整備に取り組み、行政手続のオンライン化を加速化し、時間と場所を問わず手続き可能な環境づくりを進める。

問 蒲生総合支所の建設スケジュールの見通しを示せ。

答 当初、令和3年度に着手する予定の実施設設計以降の業務時期を見直し、5年度に実施設計の着手、6年度に建設工事の着工、7年度の完成を想定している。



建て替え先送りが検討される蒲生総合支所

問 財政運営の質の向上を図るべく、国のアドバイザー派遣制度を活用する考えはないか。

答 今後、財政運営の基本的な考え方や取り組みを外部の専門家等に意見・指導を頂くことは意義あることで、総務省等が創設する事業の活用も含め研究する。

自転車活用

サイクルツーリズム推進

市長 最善の施策を調査・研究



犬伏 浩幸

市政クラブ始輝



問 サイクルツーリズムの推進により、観光振興や地域経済の活性化が図られると考えるが、見解を問う。

答 自転車で地域を巡り、風に吹かれながら自然を体感することは素晴らしい体験であり、観光振興に寄与する可能性が高いと考えられる。また、市民の自転車活用による健康の維持・増進、二酸化炭素排出削減による環境保護、渋滞緩和など多方面において好影響をもたらすことが期待される。

今後、県との連携や先進自治体の事例を参考にしながら、観光団体や地元事業者の協力を得るなど、最善の施策を調査・研究する。

問 シェアサイクルの導入について見解を示せ。

答 自転車利用への転換を促進し、環境負荷の低減や観光振興の面からも有効な手段であると認識している。

先行自治体の例も参考にしながら、調査・研究していく。



自転車の活用推進で地域を元気に



湯元 秀誠

市政クラブ始輝



市長 地域協働の観点から調査・研究する

協働と原材料支給で

地域再生

問 市道・農道の区分の見直しと、地域での団体登録制を設け、地域民の手で環境整備を進める簡易な補修の制度化はできないか。

答 見直しは関係課で協議・検討する。団体登録の制度化については、地域協働の観点から調査研究が必要である。

問 地域再生の協働「結」を促し、湿田対策事業の現在の石粉の原材料支給から、塩ビパイプ、碎石、シート、重機借り上げの補助の制度拡大はできないか。

答 湿田対策については、相談の多い案件であり、暗渠排水資材を支給し、自力による施工法を検討する。

日本一の早掘り竹の子の再生

問 日本一と誇っていた蒲生の早掘り竹の子の存在は、今は他の地域に奪われている。

現在、静岡県では廃竹材を破砕しチップを敷き詰め保温し、収穫の容易性と連年生産で成果を出している。この技術導入の促進で産地再生は図れないか。

答 自然豊かなこの地に合った生産技術の向上に生産者団体等と連携し取り組む。



日本の蒲生の超早掘り竹の子の再生復活を

施政方針

男女共同参画

市長 女性管理職の登用率目標再設定



有川 洋美



問 男女共同参画の勉強会も必要だが、市役所の人事から実行すべきであるとする。現状と目標を示せ。

答 本市における女性管理職の登用率は、9.1%であり、県平均の10.3%を下回っている。

女性管理職の登用率の目標を再設定する予定である。



女性活躍は現場から!

新型コロナウイルスワクチン

問 このワクチンは、短期間の開発のため、治験も少なく副作用、持続効果等、不確定要素が多い。

市民の不安に応えるため、どのように考えているのか。

答 有効性と副反応などワクチンについて国が随時公開しているものも含め、情報を速やかに提供できるよう努める。

議会だより 愛称決定!!

あいあいがさ

提案者：竹迫 優美 様
(始良市平松)

提案者の想い

大人でも、子どもでも、障がいのある人でも、身寄りのない人でも、どんな人でも困っている人がいたら、一緒に「あいあいがさ」をさして寄り添ってくれるような市政であってほしいという想いを込めました。

生まれてから死ぬまで、だれもが自分らしく安心して暮らせる始良市でありますように…。



さらなる

リニューアルに向けて!

これまで、愛称に関しましてたくさんの方々からご応募いただき、心より感謝申し上げます。

厳正な審査の結果、「あいあいがさ」に決定いたしました。ほかの愛称案も始良市議会に対する想いや願いが伝わってくるもので、身が引き締まる思いがしました。

昨年より議会だよりのリニューアルに取り組み、今回は愛称変更、表紙のリニューアル、一般質問ページの大幅なレイアウト変更等を行いました。

今後も親しんでいただけるような議会だよりを作成してまいります。

さらに、みなさまのご意見をお伺いするため、アンケートを実施いたします。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



傍聴席へどうぞ

車いす席もあります



令和3年 第2回定例会は
6月14日 開催予定

議会と語る会 開催予定のお知らせ

令和3年度第1回は7月頃開催予定
(会場は3地区程度)

詳細につきましては、HP等でお知らせしますが、状況によっては中止となる場合もあります。

編集後記

新型コロナウイルス感染症収束への切り札となるワクチン接種がいよいよ始まります。安全安心で円滑なワクチン接種の体制づくりが期待されます。

「始良市市制施行10周年プラス1」と位置づけられた今年度。新庁舎建設の「槌音」と共に、希望と笑顔あふれる一年になることを願っています。

竹下日出志

編集・発行責任者

議長 東馬場 弘

広報広聴特別委員会

(広報班)

委員長 和田 里志
副委員長 有川 洋美
委員 新福 愛子
竹下日出志
峯下 洋
田口 幸一
湯之原 一郎
鈴木 俊二
岩下陽太郎
松元 卓也
萩原 哲郎